



のぞみ
希 望

学校ホームページはこちら

学校ホームページアドレス <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/sugita/>

TEL771-0649



美しい姿

校長 若色 昌孝

天高い秋空の下、10月24日(土)杉田小学校運動会『杉田スポーツフェスティバル(以下:杉フェス)』が開催されました。今年は、午前中のみでの半日開催でした。運動会の半日開催は、本市でも近年少しずつ広がりつつありました。それは、新教育課程に合わせた行事の精選からであったり、教職員の働き方の視点からであったりしました。しかし教育はやったらやっただけのことはあり、本校では、なかなか半日開催には踏み切れずにいました。しかし今年度、思いもよらぬ状況からの半日開催となりました。コロナ禍です。

「密」を防ぎ短時間で終了させる…という枠組みの中、行事のねらいを根本から考え直しました。本校職員が出した答えは、「力いっぱい体を動かし、スポーツを楽しむ」という体育の基本に立ち返ったことでした。例年の運動会(杉リンピック)で行ってきたことには、一つひとつによさがあり、意味がありました。しかし今回、本校では短時間開催の具現化にあたり(残念ではあっても)カットできる点は何かを考えました。その中で出てきたことの一つに、徒競走の順位を決めないこと、総合点での優勝を決めないことがありました。順位がないこと、総合点による勝ち負けがないことで、子どもたちのモチベーションが下がるのではという意見も当初ありました。しかし、私たちは、「本校の子どもたちは、徒競走で1位2位…の旗に並ばなくても、総合優勝がなくても、力いっぱい体を動かすことを楽しんでくれる」という子どもの姿を信じて取り組みました。…そして子どもたちは見事にその思いに応えてくれました。徒競走では全力で駆け抜けました。学年競技では力を合わせ楽しんで取り組みました。勝った友達に拍手を送り、また学年でまとまり全力を出した自分たちに向けても拍手を送りました。そんな美しい姿が随所に見られました。私は、顔は笑いながらも、幾度となく熱いものがこみ上げてきました。

閉会式で、6年生の応援団長が、原稿なしで全校にスピーチしました。「…応援団として下級生に応援を教えに行き、全校で協力することができました。小学校最後の特別な運動会になりました。」「…杉フェスを全力で楽しみました。会場から声ではなく目での応援が伝わってきました。」「…最後の運動会がこの杉フェスでよかったです!」

保護者の皆様には、杉フェス開催にあたってのご理解と応援をいただき、地域の皆様からは学校の取組を支えてくださるお気持ちを届けていただき、本当にありがとうございました。まだまだ制約の多い中ですが、保護者の皆様・地域の皆様からご意見をいただき、杉田小の子どもたちにとって意味のある、そして子どもたちの力を伸ばす学校教育活動を目指してまいります。ご支援よろしくお願いたします。